

ケアマネ通信おびひろ

第75号 20周年記念特別号（令和6年12月19日発行）

写真提供：kt_photolife

帯広市介護支援専門員連絡協議会 ～ 設立20周年記念事業 ～

令和6年9月8日（日）に帯広市市民文化ホールにて20周年記念事業を開催致しました。第1部はオリンピック金メダリストの高木菜那様をお迎えし、特別記念講演を行って頂きました。「困難を乗り越える為に」をテーマに、ご自身の経験から得たもの、精神面のお話などなど、パワフルで熱のこもった素敵なお講演を頂き、参加者の皆様も高木さんのパワーを存分に感じられたことと思います。

第2部はケアマネジャー実践報告として、施設の観点から「グループホームかたらい 菊地伸悟氏」、在宅の観点から「指定居宅介護支援事業所 結おとふけ 飯野汐織氏」の両名にご報告頂きました。お二人とも、日頃からケアマネジャーとして何を大切にしているかが伝わる、素晴らしい実践報告でした。

ケアマネ連協は設立20周年という節目を迎えました。設立当初からの合言葉である「ひとりぼっちのケアマネジャーを作らない」を念頭に、これからも当会がさらに活力あるものとなるよう役員一同邁進していく所存です。今後とも、会員の皆様のご尽力を賜りますようよろしくお願い申し上げます！



第2部では高木氏にも発表の合間でコメントを頂きました！



グループホームかたらい 菊地伸悟氏



結おとふけ 飯野汐織氏

～20周年記念事業を終えて～

帯広市介護支援専門員連絡協議会会長 佐藤 勇宏

帯広市介護支援専門員連絡協議会は設立20周年を迎えました。この20年間、介護保険制度の普及とともに、ケアマネジャーの役割も進化し、地域包括ケアシステムの中核的存在として重要な役割を果たしてきました。こうした歴史を振り返りながら、この節目を迎えられたことに深く感謝申し上げます。記念事業では、多くの方々にご参加いただきありがとうございました。特別講演では高木菜那さんに「困難を乗り越えるために」というテーマでお話いただき、実践報告では現場での取り組み発表を通じて、日頃の活動を周知・共有する貴重な機会となりました。「一人ぼっちのケアマネをつくらない」という思いで結成された帯広市介護支援専門員連絡協議会は、20年間にわたり横のつながりを大切にしてきました。研修や学習会を通じて専門性を高めると同時に、ケアマネジャー同士のネットワーク構築や行政・医療・介護機関との連携強化に尽力してまいりました。これからもケアマネジャー同士の絆を深め、関係機関や地域の方々と歩み続けたいと思っています。引き続き、皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。



～20周年記念事業を終えて～

グループホームかたらい 菊地伸悟

この度2024年9月8日に帯広市介護支援専門員連絡協議会20周年記念事業の特別記念講演での事例発表をさせていただきました。このような事は初めてで緊張しておりましたが、自分自身の介護職歴もちょうど20年だったので参加したいと意を決しました。グループホームかたらいでの看取り体験や、私自身の介護支援専門員としての役割を報告させていただきました。終始緊張しお聞き苦しい場面が多々あり申し訳ありませんでした。高木菜那さんの講演「困難を乗り越えるために」では介護や競技生活について貴重なお話を聞くことができ、私自身も利用者様やご家族様に寄り添い、一層頑張らなければと感じることができました。今回は貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。これからも介護職として頑張っていきたいと思います。



～20周年記念事業を終えて～

指定居宅介護支援事業所 結おとふけ 飯野汐織

設立20周年、心よりお祝い申し上げます。記念すべき節目にこうして会員の一人として活動させていただけることを、とても嬉しく思います。記念事業にて行われました実践報告では、世界を舞台に活躍してきた憧れの高木菜那様からお言葉をいただき、力強く背中を押していただきました。困難な出来事にぶつかると、どうしても下を向いてしまいがちですが、笑顔を忘れず、私らしくこれからも努力していきたいと思います。帯広市介護支援専門員連絡協議会では、尊敬する先輩方のもとでケアマネジャーとしての新しい知識、視点を学び、日々自信をもって業務に励むことが出来ています。今後も自己研鑽に励み、生まれ育った大好きな十勝に、帯広に、1人のケアマネジャーとして貢献していきたいと思います。

